



(様式例第8)

番号
平成25年10月 / 日

鹿児島県知事 殿

開設者名 公益社団法人 曾於医師会
会長 松下兼裕

曾於医師会立病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、平成24年度の業務に関して報告します。

記

1 紹介患者への医療提供及び他院への患者紹介の実績

| | | | |
|--------------------|------------|-------------------|--------------------------------|
| 地域医療支援病院紹介率 | 64.5% | 算定期間 | 平成 24年 4月 1日 ~平成 25年 3月 31日 |
| 算出根拠 | A: 紹介患者の数 | 1,645人 | |
| | B: 救急患者の数 | 413人 | |
| | C: 初診患者の総数 | 3,187人 | |
| 他の病院又は診療所に紹介した患者の数 | | 1,781人 (954人) | |

(注1) 「地域医療支援病院紹介率」欄は、A、Bの和をCで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(注2) 地域医療支援病院紹介率が60%以上80%未満の病院にあっては、承認後2年間で地域医療支援病院紹介率を80%以上とするための具体的な年次計画を併せて提出すること。

(注3) 他の病院又は診療所に紹介した患者の数については、括弧内に、「A: 紹介患者の数」のうち、他の病院又は診療所に紹介した患者の数を併せて記入すること。

2 共同利用の実績(様式例第9)

3 救急医療の提供の実績

| | |
|----------------------------|------------------|
| 救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数 | 718人 (412人) |
| 上記以外の救急患者の数 | 2,487人 (300人) |
| 合計 | 3,205人 (712人) |

(注)それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。
括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

| | |
|---------------|----|
| 救急用又は患者輸送用自動車 | 2台 |
|---------------|----|

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績 (様式例第5)

5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 (様式例第6)

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
(様式例第10)

7 委員会の開催の実績 (様式例第11)

8 患者相談の実績 (様式例第12)

(様式例第9)

地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）の実績

1 共同利用の実績

| | | |
|------------------------|-----------|--|
| 開放型共同指導回数 | 27回 | |
| 放射線関連機器共同利用回数 | 137回 | |
| 検査関連共同利用回数 | 11回 | |
| 手術関連共同利用回数 | 0回 | |
| 24年度共同利用を行った医療機関の延べ数 | (14) | |
| 医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関 | (14) | |
| 共同利用病床利用率 | (52.1%) | |

注) 当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率等を明記すること。

2 共同利用の範囲等

| |
|-------------------|
| 病院の全ての建物及び設備、器械器具 |
|-------------------|

注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用を行ったものを明記すること。

3 登録医療機関の名簿 2-1

| 医療機関名 | 開設者名 | 住 所 | 主たる診療科 | 地域医療支援 病院開設者との 経営上の関係 |
|----------------|-------|--------------------|---------|-----------------------------|
| 財部中央病院 | 徳重彰則 | 曾於市財部町南俣 11273-3 | 内胃 | 無 |
| 鮫島クリニック | 鮫島伸二 | 曾於市財部町南俣 1705-7 | 外児胃整リ | 無 |
| 財部記念病院 | 谷川 誠 | 曾於市財部町南俣 3619-1 | 内外脳循リ精 | 無 |
| りゅうえいクリニック | 休診中 | 曾於市財部町南俣 11370 | 内 | |
| 高原病院 | 高原篤弘 | 曾於市末吉町栄町 2-12-1 | 内胃循外皮放 | 無 |
| 中島病院 | 中島清子 | 曾於市末吉町栄町 1-6-6 | 内産婦 | 無 |
| 塩川医院 | 塩川 司 | 曾於市末吉町上町 4丁目 2番地 6 | 内外整リ放 | 無 |
| 久木原医院 | 久木原忠満 | 曾於市末吉町二之方 2109 | 内外 | 無 |
| " | 久木原 正 | 曾於市末吉町二之方 2109 | 循内 | 無 |
| 尾郷クリニック | 尾郷智格 | 曾於市末吉町二之方 2126 | 内リ | 無 |
| 耳鼻咽喉科末吉中央クリニック | 福島泰裕 | 曾於市末吉町上町 4丁目 7番地 3 | 耳 | 無 |
| 末吉胃腸科外科クリニック | 田嶋伸之 | 曾於市末吉町新町 1-9-12 | 外内消リ | 無 |
| かこいクリニック | 梶 育夫 | 曾於市末吉町南之郷 114 | 小ア | 無 |
| 加藤内科クリニック | 加藤修一 | 曾於市大隅町岩川 5649-1 | 内胃 | 無 |
| 昭南病院 | 徳留 稔 | 曾於市大隅町下窪町 1 | 内呼消胃循神リ | 無 |
| 津曲胃腸科整形外科 | 津曲 淳一 | 曾於市大隅町鳴神町 93-1 | 外胃肛整 | 無 |
| 北地域診療所 | 徳留 稔 | 曾於市大隅町坂元 473 | 内循 | 無 |
| 恒吉診療所 | 曾於市長 | 曾於市大隅町恒吉 598 | 内外 | 指定管理者 |
| 岩川病院 | 川池浩二 | 曾於市大隅町岩崎 2176 | 精 | 無 |
| 山下クリニック | 山下秀隆 | 志布志市松山町泰野 552 | 内外整リ | 無 |
| えびはら皮ふ科 | 海老原睦仁 | 志布志市志布志町安楽 2192-2 | 皮 | 無 |
| 平川内科 | 平川昭雄 | 志布志市志布志町志布志 2-9-7 | 内 | 無 |
| 藤後クリニック | 橋口 衛 | 志布志市志布志町志布志 1-5-8 | 内呼消循神リ | 無 |

注) 当該医療機関と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

| | |
|--------------|------|
| 常時共同利用可能な病床数 | 203床 |
|--------------|------|

3 登録医療機関の名簿 2-2

| 医療機関名 | 開設者名 | 住 所 | 主たる診療科 | 地域医療支援 病院開設者との 経営上の関係 |
|------------|-------|--------------------|---------|-----------------------------|
| 井手小児科 | 井手節雄 | 志布志市志布志町志布志 3227-1 | 児 | 無 |
| 陽春堂内科診療所 | 杉原一信 | 志布志市志布志町志布志 286-4 | 内 | 無 |
| 山口内科 | 山口美尚 | 志布志市志布志町志布志 3224-9 | 内呼消循環リ | 無 |
| 手塚クリニック | 手塚善久 | 志布志市志布志町志布志 570-2 | 内外胃整肛 | 無 |
| 大山病院 | 大山三郎 | 志布志市志布志町夏井 1212-1 | 内皮放 | 無 |
| 病院芳春苑 | 橋口渡 | 志布志市志布志町安楽 3008-5 | 内精神 | 無 |
| 松下医院 | 松下兼裕 | 志布志市志布志町安楽 52-3 | 外内 | 開設者会長 |
| 出口医院 | 出口宗人 | 志布志市志布志町安楽 141 | 胃外皮 | 無 |
| はまさき耳鼻咽喉科 | 濱崎喜與志 | 志布志市志布志町安楽 622 | 耳気ア | 無 |
| しぶし眼科 | 松清貴幸 | 志布志市志布志町安楽 468 | 眼 | 無 |
| 石神診療所 | 石神吉成 | 志布志市有明町伊崎田 9102 | 内皮 | 無 |
| みやじクリニック | 宮路紀昭 | 志布志市有明町野神 3603-1 | 放内呼胃 | 無 |
| 砂原医院 | 砂原喜三郎 | 志布志市有明町野井倉 1412 | 内児外 | 無 |
| びろうの樹脳神経外科 | 菅田育穂 | 志布志市有明町野井倉 8028-5 | 脳内循環整り放 | 無 |
| びろうの樹整形外科 | 脇山尚登 | 志布志市有明町野井倉 8041 | 整内リ | 無 |
| ひろた小児科 | 弘田理 | 志布志市有明町野井倉 8036-1 | 児ア | 無 |
| 曾於医師会立有明病院 | 松下兼裕 | 志布志市有明町野井倉 8288-1 | 内外 | 同一開設者 |
| はるびゅうクリニック | 春別府稔仁 | 曾於郡大崎町野方 6045-1 | 内循 | 無 |
| 江藤医院 | 江藤賢治 | 曾於郡大崎町仮宿 2769-2 | 内放 | 無 |
| 坂元内科クリニック | 坂元寛志 | 曾於郡大崎町永吉 8299-1 | 内呼り消循 | 無 |
| 草野クリニック | 草野力 | 曾於郡大崎町永吉 6739-2 | 外内呼消肛気 | 無 |
| 牧瀬内科クリニック | 牧瀬洋一 | 曾於郡大崎町神領 2394-1 | 内呼消循環リ | 無 |
| | | | | |
| | | | | |

注) 当該医療機関と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

| | |
|--------------|------|
| 常時共同利用可能な病床数 | 203床 |
|--------------|------|

(様式例第5)

地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することを証する書類

1 研修の内容

| | |
|--|--------|
| ・褥瘡と評価と治療 | (47人) |
| ・陰圧創傷治療システムの説明会、デモンストレーション | (45人) |
| ・平成24年度 第一回大隅会(ストーマ家族会) | (26人) |
| ・医薬品安全研修会 薬剤勉強会 | (24人) |
| ・医療ガスの取扱いについて | (37人) |
| ・平成24年度 医師による勉強会 イレウスについて | (85人) |
| ・ストーマのアセスメント | (33人) |
| ・認定看護師について | (41人) |
| ・医療と接遇 | (106人) |
| ・医療安全研修・放射線室・病棟・手術室での安全管理 | (177人) |
| ・医療安全 薬剤に関連した輸液ルートにおける注意事項 | (79人) |
| ・平成24年度 第一回BLS勉強会 | (45人) |
| ・平成24年度 第一回伝達講習会 | (39人) |
| ・医療安全 BTチューブについて | (28人) |
| ・医療安全 メディセーフミニ血糖測定装置について | (58人) |
| ・医療安全 皮下埋込型CVポート説明・ポート専用穿刺針説明 | (34人) |
| ・褥瘡ケア医薬品等選択基準の説明 褥瘡の状況に応じた処置選択のポイント | (46人) |
| ・感染制御の基本と耐性菌対策について | (142人) |
| ・看護必要度勉強会 | (30人) |
| ・平成24年度 看護研究合同発表 | (75人) |
| ・平成24年度 第二回伝達講習会 | (40人) |
| ・平成24年度 第二回大隅会(ストーマ家族会) | (36人) |
| ・医療安全研修会 医療ガス保安講習会 | (146人) |
| ・感染対策 | (162人) |
| ・平成24年度 第三回伝達講習会 | (39人) |
| ・平成24年度 第二回BLS勉強会 | (78人) |
| ・平成24年度 気管内挿管介助勉強会 | (33人) |
| ・院内研修 感染対策 ICTとは | (104人) |
| ・血糖測定器研修 フリースタイルフリーダム ライト | (21人) |
| ・クリティカルパス大会 | (37人) |
| ・平成24年度 第四回伝達講習会 | (38人) |
| 【TV会議による研修】 | |
| ・医療関連感染対策研修会 | (67人) |
| ・第一回医療安全対策研修会 | (54人) |
| ・第二回医療安全対策研修会 | (29人) |
| ・医療関連感染対策研修会 | (36人) |

2 研修の実績

| | |
|------|--------|
| 研修者数 | 2,117人 |
|------|--------|

(注)前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- (1) 研修プログラムの有無 有
 (2) 研修委員会設置の有無 有
 (3) 研修指導者

| 研修指導者氏名 | 職種 | 診療科 | 役職等 | 臨床経験年数 | 特記事項 |
|---------|---------|-----|---------------------|--------|--------------|
| 東 泰志 | 医師 | 外科 | | 20年 | |
| 溝口資夫 | 医師 | 外科 | | 9年 | |
| 池之上早百合 | 看護師 | | 看護師長 | 18年 | |
| 宮崎勝幸 | 診療放射線技師 | | レントゲン室主任 | 29年 | |
| 吉原仁志 | 看護師 | | | 5年 | BLS インストラクター |
| 東 圭太 | | | MeijiSeika ファルマ | | 外部講師 |
| 西村幸司 | | | 富田薬品医薬経営 コンサルタント | | 外部講師 |
| 伊豆本健也 | | | 鹿児島熔材(株) 医療部課長 | | 外部講師 |

注)教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

| 施設名 | 床面積 | 設備概要 |
|-----|------------------------|---|
| 講義室 | 90.0 m ² | (主な設備) プロジェクター、シャーカステン、スクリーン、DVD、ワイヤレスマイク一式 パソコン |
| 図書室 | 36.0 m ² | (主な設備) 図書 |
| 研究室 | 18.0 m ² | (主な設備) 顕微鏡、内視鏡訓練機、パソコン、 図書 |

(様式例第6)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

| | |
|---------|------|
| 管理責任者氏名 | 才原哲史 |
| 管理担当者氏名 | 徳永卓郎 |

| | | 保管場所 | 分類方法 |
|---|---|--|---|
| 診療に関する諸記録 病院日誌, 各科診療日誌, 処方せん, 手術記録, 看護記録, 検査所見記録, エックス線写真, 紹介状, 退院した患 者に係る入院期間中の診療経過の要 約 | | 事務室、 カルテ保管庫、 レントゲンフィル ム保管庫 診療情報管理室 | 外来；最終来院年IDナンバー順 入院；退院月別50音順 入院；ターミナルデジット方式 (平成16年12月分から) |
| 病院の管理 及び運営に 関する諸記 録 | 共同利用の実績 | 事務室 | |
| | 救急医療の提供の実績 | 事務室 | |
| | 地域の医療従事者の資質 の向上を図るための研修 の実績 | 事務室 | |
| | 閲覧実績 | 事務室 | |
| | 紹介患者に対する医療提 供及び他の病院又は診療 所に対する患者紹介の実 績の数を明らかにする帳 簿 | 事務室 | |

(注)「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第10)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

| | |
|-------------|------|
| 閲覧責任者氏名 | 才原哲史 |
| 閲覧担当者氏名 | 徳永卓郎 |
| 閲覧の求めに応じる場所 | 事務室 |

| | | |
|-----------|--------|-----|
| 前年度の総閲覧件数 | 29件 | |
| 閲覧者名 | 医師 | 27件 |
| | 歯科医師 | |
| | 地方公共団体 | |
| | その他 | 2件 |

(注)閲覧件数については、前年度の総延べ数を記入すること。

(様式例第11)

委員会の開催の実績

| | |
|--|-----|
| 委員会の開催回数 | 3 回 |
| 委員会における議論の概要 | |
| <ul style="list-style-type: none">①救急医療の実施体制②開放型病床および医療機器共同利用の実施体制③登録医、登録薬剤師、登録看護師制度の実施体制④地域医療従事者研修に対する実施体制⑤紹介・逆紹介の実施体制および紹介率向上⑥紹介外来・専門外来等の実施体制⑦地域連携室の運営体制⑧医薬分業の実施体制⑨地域医療の円滑な運営に関する病院の諸記録⑩その他 | |

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式例第12)

患者相談の実績

| | |
|--------------------------|------------------------|
| 患者相談を行う場所 | 相談窓口 <u>相談室</u> その他() |
| 主として患者相談を行った者 (複数回答可) | 社会福祉士・看護師・事務員 |
| 患者相談件数 | 4,850件 |
| 患者相談の概要 | |
| 入院援助 | 57件 |
| 退院援助 | 1,920件 |
| 亜急性期調整 | 246件 |
| 後方支援 | 2,422件 |
| 受診援助 | 92件 |
| その他 | 113件 |

注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。